

いっしょうけんめい 一笑懸命



2023 (令和 5) 年 5 月 31 日

福山市立日吉台小学校

学年通信 No, 7

力を出し切った体育発表会

5月26日(金)は、体育発表会にお越しいただきありがとうございました。子どもたちは、今まで一生懸命練習してきた成果を出し切ることができたと思います。自分たちの出る競技だけでなく、係の仕事や他学年への声掛けなど、様々な場面で日吉台のリーダーとして考えて行動している姿を見せてくれました。

本番では、今まで以上の動きを見せてくれて、子どもたちの姿に感動をもらいました。子どもたちの成長を近くで見ることができ喜びを感じた体育発表会となりました。



最後まで、大接戦でした。みんな
でバトンをつなぐことができました。



並ぶところなど、
1年生に優しく声を
掛けていました。

最後の体育発表会

今日は、午前中体育発表会でした。

これまでの体育発表会は、「楽しいもの」と考えていました。小学校最後の体育発表会であるので、「お家の人に自分の成長を見せようもの」「体育発表会を通して、何かしらの力をつけるもの」として取り組みました。練習からその思いをもって取り組んだので、「周りの人に合わせる力」「全力でやりきる力」「他の人を応援する力」が身につきました。また、本番では、一生懸命やってきた分、楽しむことができました。これらの力を今後の水泳や委員会、クラブ活動などで生かしていきたいと思っています。

これからは、ついた力を生かして、新しい力を身につけていきたいと思います。

橋詰 ひなた

力を出し切ったリレー

「よいいどん」

雷管の音とともにリレーが始まりました。

ぼくは、四番目でバトンがくるのを待っていました。自分の番になって、バトンがくると思うとすぐきん張しました。とうとう自分の番がきました。自分の番がくると、きん張しすぎて汗をかいて、足が一瞬動きませんでした。しかし、周りの応援の声が聞こえたので、きん張がとれて走り出すことができました。

このリレーを通して学んだことは、仲間と助け合うことです。これからもさまざまな場面で、仲間と助け合いながらがんばってまいります。

鈴木 渉太郎



しっかり肘を伸ばして旗をもつことができました。動くタイミングもそろっていました。